長久手市行政評価票

事業番号	6	事業の名称	広報事業	担当部署	部：行政経営部	課：情報課

基本方針	(5)みんなの力を結集する自治と協働のまち	分野別項目	(4)行政情報を提供し、住民意見を聴く機会を充実する	施策の進め方	(1)広報内容の充実その他	フラッグ	F1「つながり」～一人ひとりに役割と居場所があるまち～	フラッグ項目	(6)広報市民記者の活用

事業の概要	市民に行政情報を提供するため、広報紙を毎月1回発行し、全戸配布している。また、市ホームページにより、リアルタイムの情報提供を行っている。 また、市の取組に興味を持ってもらうため、ひまわりネットワークのケーブルテレビで、30分の情報番組(1日4回以上、月曜日に内容更新)及び特別番組(30分、年2回)を作成、放映することで、市の事業に対して市民の興味を喚起する。番組内主要動画コーナーは市ホームページにてストリーミング配信も行っている。
他市町の実施状況(近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	全ての行政機関で実施している

事業期間	事業開始年度	－	終了(予定)年度	－
事業の対象(だれ、何に対して)	市内外の住民			
事業の意図(対象をどのような状態にしたいか)	長久手市について深く知ってもらう			

総事業費		H25予算	H25決算	H26予算	H26決算	H27予算
総事業費(単位:千円)		47,830	47,136	54,353	51,608	54,657
うち	一般財源	47,830	47,136	54,353	51,608	54,657
	国費・県費	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
受益者負担額		0	0	0	0	0

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

	事業を構成する事務事業	目的：対象(だれ、何に対して)	目的：手段(いつ、どのような手段を使って)4月～ 7月～ 10月～ 1月～	目的：意図(対象をどのような状態にしたいか)	事務事業の実施結果	成果：成果指標	成果：H25実績 / H26実績 / H26目標値	単位	成果指標の目標値設定の根拠	事業費(単位:千円)：H25予算 / H26予算 / H27予算	事業費：H25決算 / H26決算	H26決算の主な内訳(単位:千円)	評価：評価 / 事業規模 / 事業費	評価の説明
①	広報紙発行	市民	●●●●●●●●●●●● 毎月1回、広報紙を全戸配布することで	広報紙を読んでもらい、行政情報を知ってもらう。	12回発行	広報紙の内容に関する不満度を目標値以下とする(市政・広報e-モニターへのアンケート調査)	1.5 / 1.4 / 5	%	前年度アンケートにおける数値を参考に、同値を目標値に設定	21,895 / 23,813 / 24,139	20,988 / 21,571	印刷製本費 14,797 配布委託料 6,775	A / 維持 / 増加	行政からの情報をすべての市民に知らせるために必要であり、確実に全戸に配布される紙媒体であり、手段として最適なものであるため。 成果については目標値を大きく上回る結果であり、引き続き多くの市民に読まれるような広報作成に努めていく。
②	市ホームページ運用	インターネット接続可能な方	→ 随時、市の情報を即時的に提供することで	市民に対しては自分の必要な行政情報をいつでも取得できる状態に、市外の方に対しては当市に興味を持ってもらう状態にする。	随時	アクセス数	208,608 / 773,509 / 625,824	件	H25実績はシステムリニューアル後のアクセス数(H25.12～H26.3)であり、その値を根拠として1年分のアクセス数を目標値に設定	2,835 / 2,928 / 2,928	3,048 / 2,928	管理委託 2,928	B / 維持 / 維持	土台としてのシステムはできているため、あとは運用面にて、情報の鮮度を落とさないうちに発信すること及びこまめな情報発信に努め、常に最新の情報が掲出されるよう努めていく。
③	市政情報番組制作	ひまわりネットワークのケーブルテレビ事業加入者及びインターネット接続可能な方	→ 1日4回以上番組を放送(毎週更新)・年2回特別番組を放送 市ホームページにて主要動画コーナーを配信することで	動画ならではの特性を活用し、市の施策、活躍している市民、催し等に興味を持ってもらう。	CATVにて1日9回放映及び毎週主要コーナーをストリーミング配信	視聴頻度(市政・広報e-モニターへのアンケート調査)	38.9 / 42 / 40	%	前年の視聴頻度を参考に、若干上の数値を目標値とした	23,100 / 27,171 / 25,357	23,100 / 27,165	番組制作委託 27,152	B / 維持 / 削減	職員をレポーターとして起用したり、広報ナビゲーターである「クーテシガーナ」を取り入れた番組構成とし、親近感を向上させている。また、平成26年度より主要ロケVTRコーナーについてストリーミング配信を開始し、CATV加入者以外の方にも視聴いただけるようにした。
④								%						

事務事業の改善内容		事務事業	改善内容(H27以降に実施する内容)
	②	市ホームページ運用	職員に向けて、わかりやすい情報発信についての研修を実施する。
	③	市政情報番組制作	番組内容を精査し、メープルスペシャルを廃止して経費削減を行う一方、今後もたくさんの視聴者(CATV未加入者含む)にご覧いただけるよう、ストリーミング配信を引き続き実施する。

H27以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要